

## 8-5 情報部会

### 1. 主な活動の記録

#### (1) 情報部会の開催

部会開催回数：5回

#### (2) 情報部会の構成

部会の構成員は、部会長、副部会長、情報委員長、情報新技術専門委員長、情報セキュリティ専門委員長、テクリス専門委員長、ICT 委員長、ICT 副委員長、CIM 技術専門委員長、ICT 普及専門委員長、事務局である。

#### (3) 委員会の活動等

情報委員会は、情報セキュリティ、情報新技術及びテクリスに関する情報の協会会員への発信と RCCM（建設情報分野）の自主学习教材の作成を担当した。一方、ICT 委員会は、主に BIM/CIM の推進と ICT の活用に関する活動を担った。

両委員会が今年度に開催を予定していた講習会のうち、実習を伴うものは新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止し、その他のものは録画を WEB 配信する方式で実施した。

##### a) 情報技術に関する技術的動向および協会会

員の活用・対応状況と課題の把握

今年度は緊急事態宣言の発令等を受けて、テレワークや WEB 会議の利用機会が急増し、それに伴う各種課題への対応が迫られた。情報セキュリティ専門委員会は、テレワークの情報セキュリティ上の課題を整理した。また ICT 委員会は、生産性向上 WG との協働で「業務におけるテレワークガイドライン（案）」を作成した。

##### b) 他の部会および外部機関との連携

情報新技術専門委員会は委員を技術部会自動運転 WG に派出して関連情報を共有した。情報セキュリティ専門委員会はテレワークの実態調

査において総務部会の経営委員会と連携した。

また、ICT 委員会は、国土交通省等が設置した各種委員会・WG 等への委員派遣、意見照会への対応、関連情報の収集などを行った。特に BIM/CIM に関しては、国土交通省による BIM/CIM 推進委員会関連の WG へ参加して、BIM/CIM に関する最新の情報を協会会員へ発信した。

テクリス専門委員会は、JACIC 主催のコリンズ・テクリス利用者会議への出席に加えて、関連事項についての国交省との意見交換を書面で実施した。更に、協会会員を対象としたテクリス利用者アンケートを実施しており、その結果を本年度に実施予定の JACIC との意見交換会で活用予定である。

##### c) 啓発・普及の活動

協会会員に向けての啓発・普及活動として下表に示す各種講習会を企画したが、前述のとおり実習を伴う「GIS 講習会」と「CIM ハンズオン講習会」は中止し、情報セキュリティ講習会と ICT セミナーはインターネットで録画配信する方法で実施した。

各委員会・専門委員会における活動の詳細は、個々の報告を参照されたい。

### 2. 次年度の活動について

基本的には今年度の活動を継続するが、今年度開催できなかった「GIS 講習会」と「CIM ハンズオン講習会」については、感染防止と両立する方法での開催を検討する。

また、未来塾対応 WG が中心となって検討を始めている協会としてのデジタル・トランスフォーメーション（DX）推進についても積極的に取り組む予定である。

（情報部会部会長 高久 晃）

表 令和 2 年度の啓発・普及活動一覧

名称	開催期間	開催場所	参加者数等	担当
情報セキュリティ講習会	11/15～1/15	協会 HP にて録画を WEB 配信	視聴者数 3,072 人 受講証明発行 2,023 件	情報セキュリティ専門委員会
ICT セミナー	1/27～	協会 HP にて録画を WEB 配信	視聴者数 1,068 人 受講証明発行 698 件	ICT 普及専門委員会
GIS 講習会	今年度は中止	(集合形式の開催が望ましく 次年度の開催方式を検討)	(令和元年度は、34 回開催 参加者数：517 名)	ICT 普及専門委員会
CIM ハンズオン講習会	今年度は中止	(集合形式の開催が望ましく 次年度の開催方式を検討)	(令和元年度は、12 回開催 参加者数：375 名)	CIM 技術専門委員会